令和８年（2026）10月
入域観光客数概況（速報）

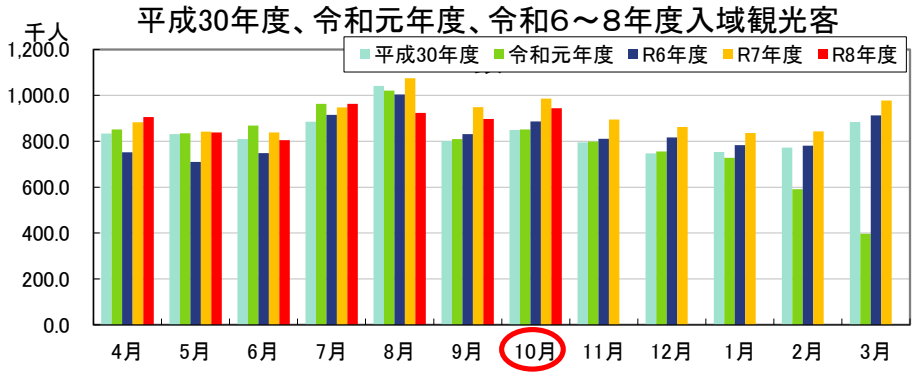
94万3,600人
対前年（Ｒ７）同月比　▲4万2,500人、▲4.3%
～10月としては過去2番目の高水準～

入域状況

入域観光客数（Ｒ７年度との比較）

区分	Ｒ８年度	Ｒ７年度	増減数	増減率	構成比
国内客	701,100 人	725,200 人	△ 24,100 人	△ 3.3%	74.3%
空路	698,400 人	721,300 人	△ 22,900 人	△ 3.2%	74.0%
海路	2,700 人	3,900 人	△ 1,200 人	△ 30.8%	0.3%
外国客	242,500 人	260,900 人	△ 18,400 人	△ 7.1%	25.7%
空路	195,300 人	181,700 人	＋ 13,600 人	＋ 7.5%	20.7%
海路	47,200 人	79,200 人	△ 32,000 人	△ 40.4%	5.0%
合計	943,600 人	986,100 人	△ 42,500 人	△ 4.3%	100.0%

※外国客には、海路における乗務員等14,200人を含む。
※外国人観光客数の国別の内訳及び確定値については、出入国在留管理庁公表資料を参照
　しているため、同庁公表後の令和９年１月の公表を予定しています。



国内客　入域状況

10月は、修学旅行シーズンを迎えるほか、航空会社による増便や臨時便、運航再開があったものの、台風30号の接近に伴う航空便の欠航等があったこと等から、前年同月を下回った。
なお、10月としては名古屋方面からの観光客が過去最多を記録し、国内客総数においては過去２番目に多い水準となった。
11月は、首里城正殿の一般公開（11/23～）があることや修学旅行の最盛期であることに加え、引き続き旅行需要を見込んだ航空会社による増便・臨時便があることから好調に推移すると見込まれる。

国内客　地域別入域状況

区分	Ｒ８年度	Ｒ７年度	増減数	増減率	構成比
東京方面	349,300 人	355,600 人	△ 6,300 人	△ 1.8%	49.8%
関西方面	142,400 人	148,300 人	△ 5,900 人	△ 4.0%	20.3%
福岡方面	90,700 人	92,200 人	△ 1,500 人	△ 1.6%	12.9%
名古屋	61,600 人	60,900 人	＋ 700 人	＋ 1.1%	8.8%
その他	57,100 人	68,200 人	△ 11,100 人	△ 16.3%	8.1%
合計	701,100 人	725,200 人	△ 24,100 人	△ 3.3%	100.0%

参考：国内線経由入域外国人数　約58,000人（航空会社ヒアリングにより推計値を算出）
（注）推計値のため、国内客数に対する厳密な内数ではない。

担当：沖縄県文化観光スポーツ部　観光政策課　嶺井（ミネイ）　TEL　098-866-2763